

Ikuyo Nakamichi Piano Recital

仲道郁代 ピアノ・リサイタル

Program

- ベートーヴェン ピアノ・ソナタ 第8番 ハ短調「悲愴」Op.13
ピアノ・ソナタ 第13番 変ホ長調 Op.27-1
ピアノ・ソナタ 第14番 嬰ハ短調「月光」Op.27-2
ブラームス 4つの小品 Op.119
ショパン ワルツ 第9番 変イ長調「別れのワルツ」Op.69-1
バラード 第1番 ト短調 Op.23
ポロネーズ 第6番 変イ長調「英雄」Op.53

曲目、曲順が変更になる場合がございます。ご了承下さい。

©Kiyotaka Saito

2024 2/25(日) (14:30開場)
15:00開演

秋篠音楽堂

近鉄大和西大寺駅下車北口徒歩3分 ならファミリー6F
akishino-ongakudo.com

主催:秋篠音楽堂運営協議会

チケット(税込)
[全席指定]

前売4,000円 当日4,500円

※未就学児のご入場はお断りさせていただきます。

《チケット発売日》2023年11月21日(火)10:00~

[お問合せ・チケット取扱い]

秋篠音楽堂
TEL.0742-35-7070
(10:00~17:00)



Confetti チケット販売
TEL.0120-240-540
(平日10:00~18:00)

ならのおとほは
秋篠音楽堂

Profile

仲道郁代 ピアノ Ikuyo Nakamichi, piano

桐朋学園大学1年在学中に第51回日本音楽コンクール第1位、増沢賞を受賞。ミュンヘン国立音楽大学に留学。ジュネーヴ国際音楽コンクール最高位、メンデルスゾーン・コンクール第1位メンデルスゾーン賞、エリザベート王妃国際音楽コンクール入賞。88年に村松賞、93年にモービル音楽奨励賞を受賞。古典派からロマン派まで幅広いレパートリーを持ち、日本の主要オーケストラはもとより、海外のオーケストラとの共演も数多く、人気、実力ともに日本を代表するピアニストとして活動している。

これまでにサラステ指揮フィンランド放送交響楽団、マゼール指揮ピッツバーク交響楽団、バイエルン放送交響楽団、フィルハーモニア管弦楽団、ズッカーマン指揮イギリス室内管弦楽団(ECO)、フリーベック・デ・ブルゴス指揮ベルリン放送交響楽団、P.ヤルヴィ指揮ドイツ・カンマーフィルハーモニー管弦楽団と共演。99年にはカーネギーホールでリサイタル・デビュー、2001年にはサンクトペテルブルグ、ベルリンでコンチェルト・デビュー。05年には、英国チャールズ皇太子夫妻ご臨席のもとウィンザー城で行われたイギリス室内管弦楽団(ECO)主催の「結婚祝祭コンサート」に出演。室内楽ではストルツマン、ハーゲン弦楽四重奏団、ブランディス弦楽四重奏団、ベルリン・フィル八重奏団、ゲヴァントハウス弦楽四重奏団等と日本ツアーを行った。

近年では、2022年12月にブダペストのリスト音楽院でヤーノシュ・コヴァーチュ指揮ハンガリー国立フィルハーモニー交響楽団と、そして2023年4月にはケン・シェ指揮バンクーバーメトロポリタンオーケストラと共演し高評された。

CDはソニー・ミュージックレーベルズと専属契約を結び、レコード・アカデミー賞受賞CDを含む「仲道郁代ベートーヴェン集成～ピアノ・ソナタ&協奏曲全集」や、「モーツァルト：ピアノ・ソナタ全集」、「シューマン：ファンタジー」、「ドビュッシーの見たもの」など多数リリースしている。著作には『ピアノの名器と名曲』『ショパン鍵盤のミステリー』『ベートーヴェン鍵盤の宇宙』(ナツメ社)、『ピアニストはおもしろい』(春秋社)等がある。

2018年よりベートーヴェン没後200周年の2027年に向けて「仲道郁代 The Road to 2027 リサイタル・シリーズ」を展開中。

一般社団法人音楽がヒラク未来代表理事、一般財団法人地域創造理事、桐朋学園大学教授、大阪音楽大学特任教授。令和3年度文化庁長官表彰、ならびに文化庁芸術祭「大賞」を受賞。

オフィシャル・ホームページ

<https://www.ikuyo-nakamichi.com>